

団体名 渡名喜村立渡名喜中学校	連絡先 TEL：098－989－2005 Eメール：tonaki-cyuu@tonaki.ed.jp
---------------------------	---

1 実践事項（②特色ある取組）

タイトル：「自ら進んで考える力を身につけた生徒の育成」

2 実践内容

（1）自学自習力の育成を目指した効果的な家庭学習の取組

- 各教科担当が作成した効果的な家庭学習の例を提示し、学部全体で共通確認を行った。毎日、提出された家庭学習帳は各教科担当で確認してアドバイスを記入し、個別の指導に繋げている。
- 下校後の過ごし方や学習に取り組んだ時間を夢ノートに記録させ、日々の学習時間を確保できるようなアドバイスに繋げている。

（2）思考力・表現力を育成する『読売新聞ワークシート通信』の活用

- 週に2回程度、朝自習の時間に読売新聞ワークシート通信を読み、自分の考えを記入する取組を実施している。生徒のワークシートはピロティに掲示し、お互いの考えが見えるようにしている。

（3）自らの課題に応じて粘り強く取り組む姿の育成

- チャレンジタイム（毎週木曜日の放課後20分）や積小為大旬間（テスト2週間前の放課後1時間）を設け、各教科担当を割り振り、苦手克服のため授業の演習等の補習を実施している。

（4）学習の振り返りによる、学びの自覚や新たな学びに向けた自己調整力の育成

- ①新たにわかったこと、②疑問に思ったこと、③次にやってみたいことの3つの視点を提示して振り返りを行うことにより、自分の興味関心や学習状況を理解し、計画的に学習を進める力を育むように取り組んでいる。

3 説明資料

月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
今日学習するもの	今日学習するもの	今日学習するもの
期 1 2 3 4 5 6	期 1 2 3 4 5 6	期 1 2 3 4 5 6
学習や生活の記録	学習や生活の記録	学習や生活の記録
科目	科目	科目
時間	時間	時間
内容	内容	内容
感想	感想	感想
課題	課題	課題
振り返り	振り返り	振り返り

【夢ノートの一部】

1日の過ごし方を記録し、時間を自分で調整しながら家庭学習に取り組む。



【読売新聞ワークシート通信】

コメントを記入し、学部ピロティに掲示している。

4 成果と課題（○：成果、●：課題）

- 家庭学習の例を通して生徒の75%が「自分の勉強方法を改善することができた」と実感している。
- 読売新聞ワークシート通信の取組から「資料から必要な情報を取り出せるようになった」「自分の考えと根拠の整合性を考えて課題に取り組む機会として有効」と職員の意見があった。
- 授業でICTを使用する機会が少なかったため、各教科の授業でICTの効果的な活用について考え、生徒の基礎的・基本的な学力の定着や個別最適な学びの支援に繋げていきたい。